

平成23年10月24日

四国地方整備局

土佐国道事務所

国道56号土佐道路で
毛虫被害続出のため、対策に取り組みます！
「～剪定や間引きを試験的に実施～」

1. 概要

国道56号土佐道路の街路樹は、S57年頃に植えられて以来、30年が経過し、大木となったうえ、外来種であるアメリカシロヒトリの幼虫（以下、毛虫）が大量発生しています。毛虫の苦情は年々増加しており、国道を利用する歩行者、自転車の他、沿道の住居、店舗等にも被害が及んでいます。（別紙-2参照）

昨年度の毛虫大量発生を受け、今年度は複数回にわたる非散布型薬剤注入や発生初期に葉ごとの捕獲に努めておりますが、対策が追いついていません。

そのため、より確実に毛虫の除去を行うことを目的として、枝打ちや、間隔を広くするなどの試験を実施し、毛虫被害の対策を行います。

2. 具体内容

①試験施工場所

高知県高知市城山町～高知県高知市鴨部一丁目（別紙-1参照）

②施工本数

アメリカフウ 52本

③施工イメージ

別紙-3参照

3. 施工時期

①10月下旬 ～ 11月上旬予定

4. 期待される効果

①毛虫の減少による沿道環境の改善

②維持管理コストの縮減

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

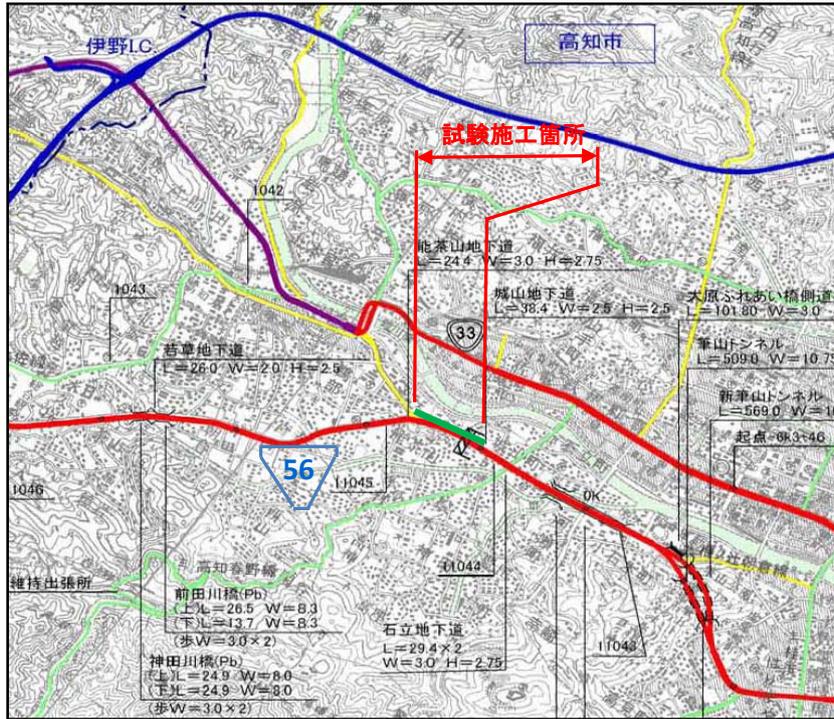
国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359（代表）

副所長（管理） とさか けいじ 登坂 啓二（内線）205

管理第二課長 たじま もとひこ 田島 基彦（内線）441

○高知国道維持出張所長 みずた まさひろ 水田 正弘（内線）6121

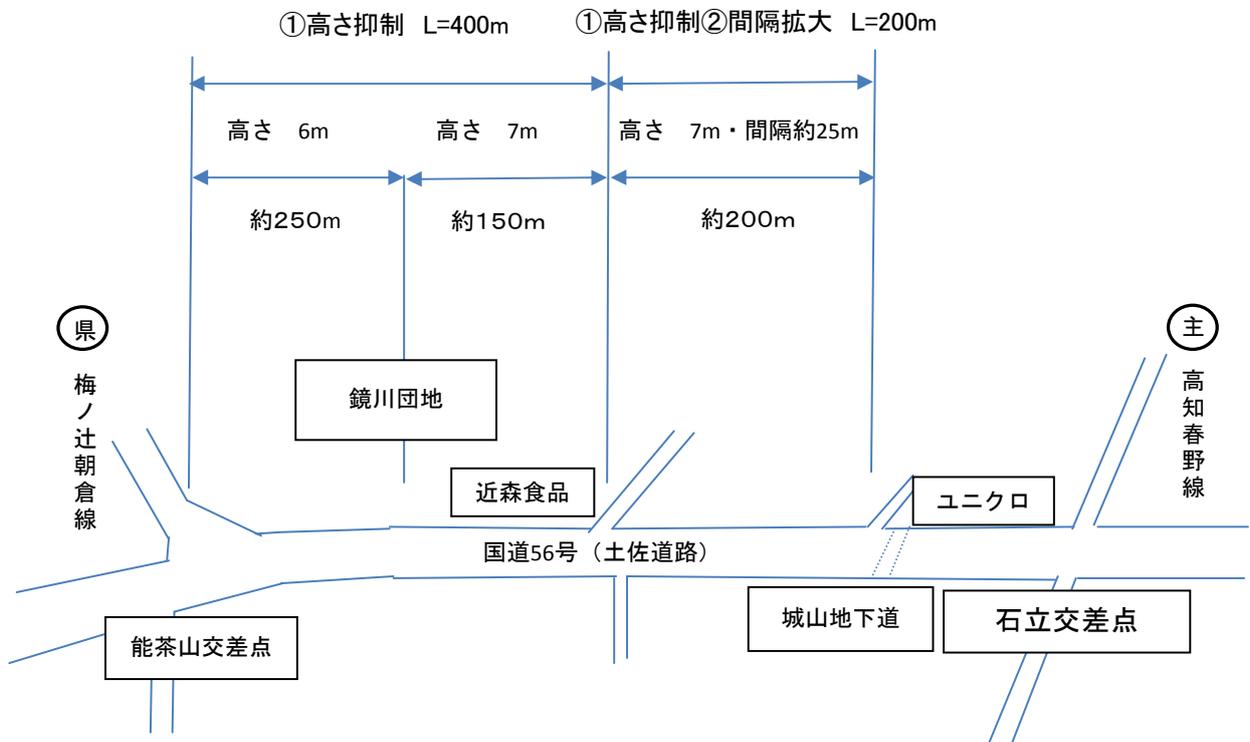
位置図



至 土佐市

至 南国市

拡大図



■課題 毛虫の発生状況

別紙-2

毛虫発生に関する通報は年々増加しており、複数回にわたる非散布型薬剤注入や発生初期に葉ごとの捕獲に努めておりますが、一旦毛虫が拡がると、歩道全体に落下する上、沿線住居や店舗へ侵入し、更に被害が拡大するケースが増えてきております。



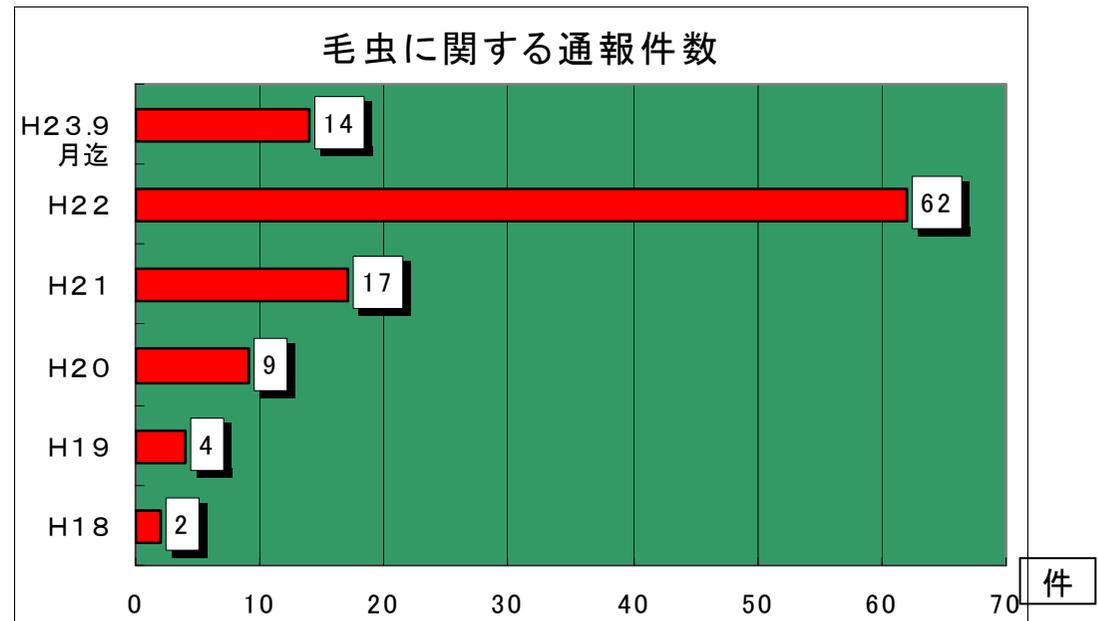
発生初期



発生後期(白い点全て毛虫)

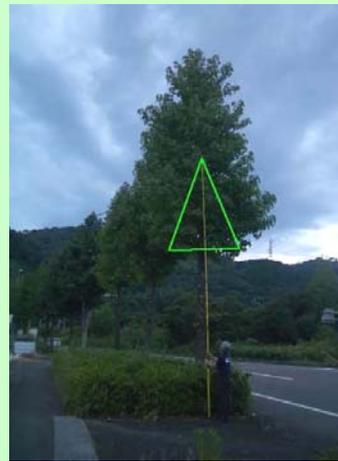
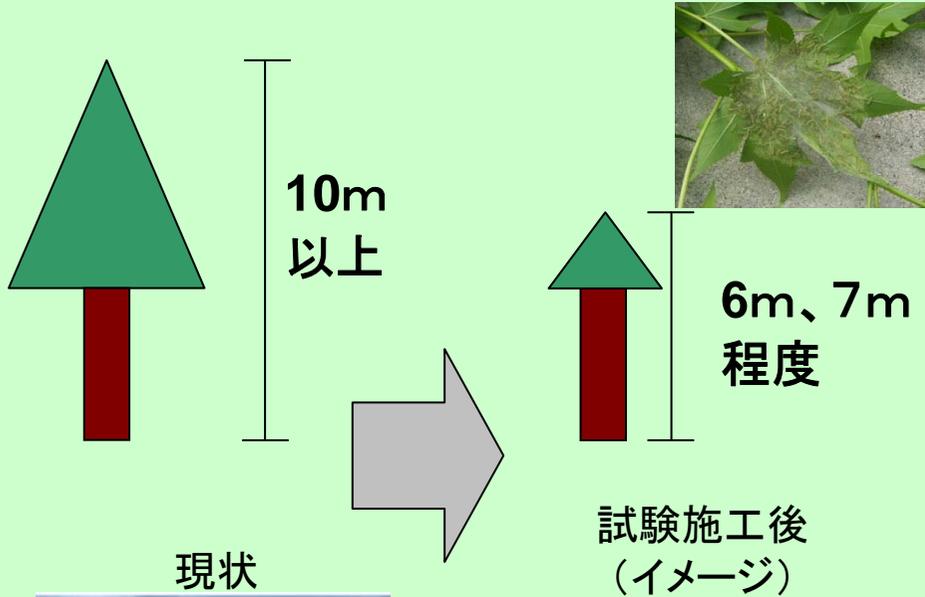


家屋への侵入状況



高木剪定のイメージ図

アメリカフウの高さを低くすることで、毛虫の発見率を高くし、捕捉を容易にし、発生初期の駆除によって発生数を減少させます



高木の間隔拡大のイメージ図

高木が密になりすぎている箇所の配置について、適度な間隔に見直し毛虫の発生数の抑制と出入車両の見通しの改善を図ります

